



ほうきさん 4月

2016年

椋本673 存仁寺

くがじ 陸路のあゆみ
かた 難けれど
ふなじ 船路の旅の
やす 易きかな
「和訳正信偈」

— 残 春 —

記憶っていつごろまでさかのぼれることができるのだろう。まだハイハイしていた頃の写真を見ながらまったく覚えていないといったことがある。こんな時があったのだから、なんてまるで他人事のようなものである。以前、ご縁があつて若狭のお寺に寄せて頂いた。雑談の中で、「サクラサク」という映画の話が出た。さだまささんの小説『解夏』の中の短編にあつたものが映画化され、そのラストのシーンがそう遠くないところで撮影されたそう。翌日次の会所に行く道すがら立ち寄ってみた。「サクラサク」の元となつた話は、さださんのお父さん雅人さんが二歳か三歳の頃に両親と中国から引き揚げ、敦賀の辺りの寺に住んでいたことがあるという。海の近く山車倉があり、白い家に三人で住んだわずかな時間の安らぎだったという記憶をたどつて数か所探し回つたが見つからず、三方五湖から少し行つた和田海岸という地名に聞き覚えがあると言われ訪れると「あつ、ここだここだ」と橋を渡つた頃から記憶がよみがえつたそうである。瑞林寺というお寺の白い塀の前の小さな家が仮住まいであつて、白い家でなく白塀の差異はあつたようだが親子三人水入らずの安らいだ空間であつたそう。六月のウィークデイにもかかわらず「こちらは、ロケのあつたお寺ですか」と訪ねる観光客の姿に混じり、参拝と案内を受けた。方丈さん（住職）とお話をさせて頂く中で、「人は一生で心のふるさと持っている。幼い時の家族との団らんや、大人になって家庭を築く中でのお団らんなど、その人、個々にふるさとが生きてはたらいっている。

そして、どこかで生きる根となり支えになっているのだろう」と味わいました。方丈さん曰く「私も今の家族といふことがふるさとですし、もう一つは生まれ育つた三重県です」と話されたことでした。

『若さを噛み砕かず老いを恨まず いつか来た道何時か行く道のちを恥じず いのちに怯えず 長い長い坂を黙して一人行くところに咲く花は 季節を選ばない 与えられしいのち かなしきもまたよろし 季節に咲く花は 時を疑わない 与えられしいのち 楽しきもまたよろし』

（さだまささん『残春』より）

「陸路のあゆみ 難けれど 船路の旅の 易きかな」

今月のことばは龍樹菩薩の著書からいただきます。陸路とは、自らの努力や経験や知識を頼りに生きることであり、船路とは、握りしめたそれらを放手して阿弥陀さまのひかりに身を委ねることでしょう。龍樹菩薩の著書『大智度論』には、「ある先生が指を立てて「この指の先に月がある。月を見よ」と教えたところ、迷っているものは指先ばかりを見て月を見ることはなかった」というもので、物事に相対した時などに、言葉や思い込みにとらわれると、その本質を見失つてしまうことを指摘したものです。同じ言葉でも文脈により違う意味を持つこともあり。指先に集中してそれに囚われてしまうのは、陸路を行く姿そのものです。指の先に広がるのは、船路を行くこと。私の私たちがまるごとのすくいです。私たちはついに船の上に乗ってさえ、あくせくと足踏みをしています。そんな滑稽な私たちを、阿弥陀さまはそのまますまお浄土への旅に誘ってください。

二〇一六年法語カレンダー 「心に響く言葉」より

4 月の行事

- 1 日(金) 6 時 30 分 おあさじ
東海教区少年連盟本山参拝
- 6 日(水) 19 時 30 分 コーラス
- 10 日(日) 鈴鹿組はなまつり
9 時 30 分 存仁寺にて
- 10 日(日) 13 時 30 分
無量寿会花まつり・総会
- 16 日(土) 6 時 30 分 おあさじ
- 22 日(金) 春季永代経法要
- 23 日(土) 春季永代経法要
17 時より世話方会



教区・鈴鹿組関連 4 月、5 月

- 7 日(水) 鈴鹿組委員会 19 時 常信寺
- 16 日(土) 鈴鹿組仏教壮年会総会
9 時 西正寺
- 17 日(日) 鈴鹿組運営委員会
13 時 30 分 芸濃庁舎
- 18 日(月) 東海教区仏教壮年会理事会 14 時
- 25 日(月) 東海教区仏教婦人会理事会
13 時 30 分 名古屋別院
鈴鹿組仏教婦人会役員会
19 時 存仁寺
- 26 日(火) 東海教区子ども若者ご縁づくり
13 時 30 分 名古屋別院
- 28 日(木) 東海教区門徒推進員役員会
10 時 名古屋別院
- 5 月 5 日(木) 鈴鹿組組会 9 時 芸濃庁舎
- 7 日(土) 鈴鹿組仏教婦人会班長会議



5 月の行事

- 1 日(日) 6 時 30 分 おあさじ
- 5 日(木) 13 時 30 分 コーラス
- 8 日(日) 19 時 30 分
仏教婦人会班長会
- 12 日(木) 13 時 30 分 無量寿会例会
- 15 日(日) 19 時 仏教壮年会総会
- 16 日(月) 6 時 30 分 おあさじ
- 22 日(日) 子ども会
- 28 日(土) 8 時 マキ刈り出合い



鈴鹿組仏教婦人会総会

研修会が 3 月 20 日(日)
光明寺さんにて開催され
事業報告、会計報告が



承認。次年度より 2 年間芸濃の谷に廻ってき
ました。会長は存仁寺丸橋美優喜さん、



副会長西方寺佐野順子さん、
常任理事養宗寺杉谷みち子
さん、会計西方寺横山則子
さんにお世話になります。

仏教壮年会例会 3 月 12 日(土)例会がもたれ、今年
度の反省と次年度への展望など話し合われました。
初めて、ご本山御正忌に参拝出来た事、行事を通じ
てお互いの仲間の輪が深まったこと、会員さんにも
多数参加をして頂きたい事などがあげられました。

西正寺さんより、鈴鹿組念仏奉仕団募集です。

平成 28 年 6 月 23 日～24 日 参加費 18000 円
宿泊 アランヴェールホテル京都

3 月 11 日 14 時 46 分東日本大震災から 5 年
追悼と復興、安穏を願って鐘を撞きました。



息子さんが住む千葉県に移られた横山さん。
毎年ご縁でお邪魔させていただいています隣市のお
寺にそろってお参り、
ご聴聞下さいました。
その後、御家でのお参りをさせていただきました。
また、お墓参りに帰郷ください。

